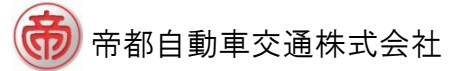


2018年10月1日



＜決済サービス＞ 全車輻にタブレット端末搭載 QRコードを読み込むだけで簡単にキャッシュレス決済 「JapanTaxi Wallet」2018年10月1日(月)よりサービス開始

帝都自動車交通株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:篠崎敦)はJapanTaxi株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:川鍋一朗 以下 JapanTaxi)が運営する決済端末広告タブレットを、グループ会社を含む都内タクシー1,057台に搭載し2018年10月1日(月)よりサービス開始します。



助手席後部座席に搭載されているタブレットのQRコードを読み取ります。



支払い手続きが完了します。

■「JapanTaxi Wallet」について

「JapanTaxi Wallet」は、タクシー配車アプリ「JapanTaxi」の新機能として2017年3月にサービスを開始しました。

この機能は、タクシー車輻の助手席後部に搭載されているタブレットのQRコードをスマートフォンで読み取ることにより、乗車料金の支払い手続きを完了することができます。降車時の支払い手続きが不要になり、ネット決済サービスを通じてキャッシュレスでスピーディな降車が可能となります。

■当社の決済サービスの拡大

昨年12月に配車アプリ「JapanTaxi」を開始し、このたび新サービスとして「JapanTaxi Wallet」を開始しました。

「JapanTaxi Wallet」は、「JapanTaxi」アプリへ事前に決済手段登録を行うことで使用できる機能で、各種クレジットカード、Google Pay、Yahoo!ウォレットの登録が可能です。また、車載広告タブレットでは、「Origami Pay(オリガミ)」、インバウンド対策として中国2大スマホ決済「支付宝(アリペイ)」と「WeChatPay(ウィーチャットペイ)」の使用も可能です。

今後も帝都自動車交通グループは、ご利用いただくお客様にタクシーの利便性を広げるべく、様々なサービス向上に向け邁進してまいります。

■対応決済について

「JapanTaxi」アプリにて事前にクレジットカードの登録を行い、「JapanTaxi」アプリからタクシーを配車する際にネット決済を選択すると、目的地到着時にキャッシュレス降車が可能となります。

- ・名称 : 「JapanTaxi」アプリネット決済
- ・対応決済 : Visa/Mastercard/JCB/American Express/DinersClub INTERNATIONAL/
Google Pay/Yahoo!ウォレット

※デビットカードは登録できません

※当社では Apple Pay は現在ネット決済対応していません

■街中や乗り場からの乗車でもキャッシュレス降車が可能

街中や乗り場からのご乗車の際でも、後部座席でのタブレット操作により、目的地到着時のキャッシュレス降車が可能です。

- ・名称 : 広告タブレット
- ・機能 : 広告コンテンツ TokyoPrime の放映、QRコード決済
- ・対応言語 : 日本語、英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)
- ・対応決済 : 決済アプリ [JapanTaxi Wallet (各種クレジットカード: Visa/Mastercard/JCB/
American Express/DinersClub INTERNATIONAL/ Google Pay/Yahoo!ウォレット)
/Origami/Alipay/WeChatPay]

■会社概要

名称: 帝都自動車交通株式会社
代表者: 代表取締役社長 篠崎敦
本社所在地: 東京都中央区日本橋 1-21-5
ホームページ: <http://www.teito-mot.com>
設立: 1938年4月1日
資本金: 500,000,000円
従業員数: 1,800名
主要事業: ハイヤー・タクシーによる一般乗用旅客自動車運送事業 ほか



タブレット上の料金形態。

■JapanTaxi 株式会社

名称: JapanTaxi 株式会社
代表者: 代表取締役社長 川鍋 一郎
本社所在地: 東京都千代田区紀尾井町 3-12 紀尾井町ビル 1F
ホームページ: <https://japantaxi.co.jp/>
設立: 1977年8月
資本金: 12,910,000,000円
主要事業: 情報処理サービス業